

東海テレビ・フジテレビ系列全国ネット

新春スペシャルドラマ

花嫁のれん

～能登に笑顔の花よ咲け～

2027年1月4日(月) 午後1時30分～2時45分

能登半島にある和倉温泉を舞台に、第4シリーズ(全205話)まで制作された人気の昼ドラ「花嫁のれん」がスペシャルドラマとして帰ってくる!

2027年1月1日、能登半島地震から3年となります。
昼ドラでご縁をいただいた東海テレビが、震災復興の願いを込めて「花嫁のれん」の特別編を制作します。



※2015年に放送した第4シリーズのキービジュアル 左から野際陽子 矢田亜希子 羽田美智子

おせっかいながらも持ち前のバイタリティで皆を笑顔にする主人公

神楽奈緒子役に羽田美智子

能登の旅館で仲居を務める、片瀬真知子役に矢田亜希子

昼ドラ「花嫁のれん」とは…？

東海テレビの昼ドラが生んだ人気のドラマシリーズ。

(2010年から15年にかけて4シリーズ・全205話を放送)

石川県金沢市の老舗旅館「かぐらや」を舞台に、羽田美智子演じる主人公・奈緒子が、大女将・志乃(野際陽子)のもとで、女将へと成長していく姿を描く。

撮影は、石川県七尾市の和倉温泉、輪島市の千枚田などでも行われ、風光明媚な能登の景色もドラマの魅力。「良き思い出は心の宝」というセリフにも表れる、人の和、おもてなしの心を描いた。

第1シリーズ 2010年11月1日～ 奈緒子がOLから仲居へと進む道を描く

第2シリーズ 2011年10月31日～ 奈緒子、台湾でも大活躍！女将修業のライバル出現

第3シリーズ 2014年1月6日～ 志乃の厳しい指導のもと、女将襲名披露へ

第4シリーズ 2015年1月5日～ 奈緒子が「金沢女将塾」を開講し、真知子も女将修業を行う

＜東海テレビ昼ドラとは＞ 1964年5月からスタートした毎週月曜～金曜のお昼のドラマ枠。

2016年4月に土ドラの時間帯に移るまで全214作品を制作。



◆登場人物◆

※写真は2015年放送の第4シリーズより



かぐらなおこ

神楽奈緒子……羽田美智子

金沢で100年続く老舗旅館「かぐらや」の女将。

元々、東京でOL生活を送っていたが、かぐらや女将・志乃(野際陽子)の息子・宗佑と結婚したことから、旅館での女将修業が始まる。地元でない場所から嫁いだことで「遠所者(えんじょもん)」と呼ばれながらも、立派な女将へと成長、かぐらやを支える存在になる。

困った人を放っておけない性格から、いろいろな事に首を突っ込み、大女将・志乃を困らせた事も…。持ち前のバイタリティは人一倍で、皆から信頼され、愛される存在。

【コメント】

初回シリーズ放送から16年経った今でも、たくさんの人に愛されているドラマ『花嫁のれん』。その舞台となった能登。撮影でたいへんお世話になった能登にエールを送りたいとドラマ『花嫁のれん』チームが再結集します。天国からは大女将や板長も参加してくれます。少しでも復興半ばの能登の追い風になれば…。絶対に諦めない奈緒子さんの姿を通して皆様に笑顔にできますように、心温まるドラマをお届けしたいと思っています！

※大女将役の野際陽子さんは2017年に、板長役の山本圭さんは2022年にご逝去



かたせ まちこ 片瀬真知子……矢田亜希子

能登島で祖母が営む漁師民宿「かたせ」を継いでいたが、震災に遭い、和倉温泉の旅館で働いている。

「花嫁のれん」第4シリーズでは、「金沢女将塾」の塾生として、かぐらやで厳しい修業を受けており、奈緒子の信頼も厚い。夫は輪島市役所で働いており、真知子は七尾市で10歳の息子と暮らす別居生活を送っている。

【コメント】

『花嫁のれん』がスペシャルドラマとして帰ってくると伺い本当に嬉しかったです！

また真知子として皆さんにお会いできることが、今からとても楽しみです。震災から3年を迎える能登を舞台に、再び真知子を演じさせていただくことに特別な想いがあります。

復興へと歩みを進める中で、まだまだ大変な思いをされている方々もいらっしゃるかと思いますが皆さまの心に少しでも安らぎが訪れ、穏やかな日々とたくさんの笑顔が戻りますよう、心から願っています。『花嫁のれん』を通して能登の魅力とともに、人の温かさや希望を感じていただける作品になればと思います。



※写真は2015年放送の第4シリーズ

◆ものがたり◆

石川県・七尾市の和倉温泉にある旅館に、海外からVIPが街の視察に訪れることに。そこで働く真知子(矢田亜希子)は、別の旅館で手いっぱいになっている女将の代理として奈緒子(羽田美智子)を呼ぶ。奈緒子はVIP一行を復興が進む街へと案内すると、地元の観光協会から、とある相談を持ち掛けられる。さらに真知子から、息子が不登校で悩んでいると聞くと、「この状況を放っておけない…」と、いつもの“おせっかい心”が顔を出し、しばらく残ることに！能登を舞台に、またしても奈緒子が何かを起こすのか…！？

原作・脚本 小松江里子 コメント

震災から三年。今回、能登を舞台に「花嫁のれん」が、新春ドラマスペシャルとして放送されることになりました。能登の復興は進んでいるように見えますが、一番大事なものは目に見えないもの。おもてなしの心とどこか似ているようにも感じます。このドラマが能登の未来を信じ、互いに励まし合う作品の一つになればと思っています。

プロデューサーコメント（東海テレビ 稲吉豊）

「能登はやさしや土までも。」能登で暮らす方の温かさを表す言葉で、和倉温泉の駅前にも掲げられています。能登では、地元の方から多くのお話を伺いました。そこで感じたことも含めて、震災から3年となる今だからこそ描ける、やさしく、温かく、未来あふれるドラマにしたいと思っています。ぜひご覧下さい。

放送時間も「昼ドラ」と同じく、お昼の 1 時 30 分から！

懐かしくも新しい、人気ドラマ「花嫁のれん」一日限りの復活をお見逃しなく！

◆スケジュール◆

11月下旬 能登にてクランクイン



◆放送概要◆

【放送日時】 2027年1月4日(月) 午後1時30分～2時45分放送
単発スペシャルドラマ(東海テレビ・フジテレビ系列 全国ネット)

【原作・脚本】 小松江里子

【プロデューサー】 稲吉豊(東海テレビ) 沼田通嗣(テレパック)

【制作】 東海テレビ テレパック

〈広報担当〉

東海テレビ 東京編成部 山本聡美 TEL:03-3503-1391
メディアマーケティング部 角 あかり TEL:052-954-1131

※画像については、情報出しのみの使用とさせていただきます。またトリミング等をご遠慮ください。